## 世界と日本のおもなできごと(2012.9~2013.9)

## 数研出版編集部

## 世界

- □中国40都市以上で反日デモ(2012年9月15日) 日本の尖閣国有化抗議。日系商業施設等の破壊も。 □欧州連合(EU)にノーベル平和賞(10月2日)
- 2013年7月1日, 旧ユーゴスラビアのクロアチアが加盟し28番目の加盟国に。
- □民主党バラク=オバマ米大統領が再選(11月6日) 共和党のロムニー前マサチューセッツ州知事に勝利。 同時に行われた連邦議会選挙で、上院は民主党、下 院は共和党が過半数をしめる。
- □イスラエルがパレスチナ自治区空爆(11月14日) イスラエル軍がガザに空爆。イスラム主義組織ハマ スなどがロケット弾攻撃で対抗。同21日,停戦合意。 2013年8月14日,イスラエルとパレスチナが本格的 な和平交渉を約3年ぶりに行う。
- □中国共産党総書記に習近平国家副主席(11月15日) 共産党中央軍事委員会主席にも就任。2013年3月14日. 全国人民代表大会で国家主席に選出された。
- □ASEAN人権宣言を採択(11月18日)
  ASEAN首脳会議で初の人権宣言を採択した。
- □国連がパレスチナを「国家」に格上げ(11月29日) 総会で国連非加盟オブザーバーとしての地位を「機構」から「国家」に格上げする決議を採択した。
- □北朝鮮が長距離弾道ミサイルを発射(12月12日) 北朝鮮が「人工衛星」と称したミサイルを発射した。 2013年1月22日, 国連安保理が制裁決議。2月12日, 三回目の核実験。3月7日, 国連安保理が制裁決議。
- □COP18が「ドーハ合意」を採択(12月9日) 国連気候変動枠組み条約第18回締約国会議は、新たな枠組み作りのための作業計画や京都議定書第二約 東期間を8年にする(日本不参加)などで合意。
- □韓国大統領にセリヌ党の朴槿恵氏(12月19日) 朴正煕元大統領の長女、韓国初の女性大統領となる。
- □フランスがマリに軍事介入(2013年1月11日) 旧植民地のマリでイスラム武装勢力に攻撃開始。
- □自衛隊がゴラン高原のPKO撤収完了(1月15日) シリア南西部のゴラン高原での国連平和維持活動の 撤収が完了
- □アルジェリアで武装勢力が人質事件(1月16日) 天然ガス関連施設をイスラム武装勢力が襲撃。日本 人10名らの死亡確認。

## 日本

- □政府が尖閣諸島を国有化(2012年9月11日) 同14日,中国国家海洋局所属の監視船が尖閣諸島周 辺の領海に侵入。同25日,台湾の漁船と巡視船が領 海に侵入。2013年4月10日,日本と台湾が尖閣周辺 の漁業協定調印,「法令適用除外水域」を設定。
  - □原子力規制委員会が発足(9月19日)

環境省の外局として原子力規制委員会と原子力規制 庁を設置。同30日、もんじゅの試験運転再開の準備 停止を命令。2013年7月8日、全国の原子力発電所 に安全対策を義務づける新規制基準施行。

- □ 「地球温暖化対策税(環境税)」導入(10月1日) 化石燃料の利用によるCO₂の排出量に応じて負担。
- □山中伸弥教授ノーベル生理学・医学賞(10月8日) iPS細胞(人工多能性幹細胞)の作製による受賞決定。 2013年7月19日,厚生労働省が,理化学研究所など によるiPS細胞の世界初の臨床研究を承認。
- □最高裁が参議院選挙を「違憲状態」(10月17日) 2010年の参議院選挙区選挙(「1票の格差」最大5.00 倍)に対して最高裁が「違憲状態」の判決。
- □東京高裁がネパール国籍被告の再審無罪(11月7日) 東京電力社員殺害事件で無期懲役の被告に対し,再 審無罪の判決。東京高検が上訴権を放棄して無罪が 確定。
- □第46回衆議院総選挙で自民党圧勝(12月16日) 自民党294議席・公明党31議席獲得で3年3か月ぶ りの政権交代が決定。12月26日,特別国会で安倍晋 三自民党総裁が第96代首相に指名され,第2次安倍 内閣発足。
- □最高裁が一般用医薬品(市販薬)のインターネット販売一律禁止を「違法」(2013年1月11日) 6月14日, 政府が, 市販薬のネット販売原則解禁の 方針を盛り込んだ規制改革実施計画を閣議決定。
- □パソコン遠隔操作事件の容疑者逮捕(2月10日) 他人のパソコンを遠隔操作し犯罪予告などを行った として男性を逮捕。2012年10月、パソコンを遠隔操 作され誤認逮捕された4人に対して警察が謝罪。
- □成年後見制度による選挙権制限は憲法違反の判決(3月14日)

東京地裁が違憲・無効判決。5月27日,成年後見人が付いた人に選挙権を認める改正公職選挙法が成立。

□ローマ法王ベネディクト16世が退位(2月28日)	
3月13日、アルゼンチン出身のベルゴリオ枢機卿を	4
第266代法王に選出。フランチェスコ1世を名乗る。	佃
□安倍首相がTPP交渉参加を正式表明(3月15日)	
7月23日,環太平洋経済連携協定(TPP)交渉参加。	広
□円安が進行し1ドル100円台に下落(4月9日)	無
ニューヨーク外国為替市場で約4年ぶりに100円台。	無
□第5回アフリカ開発会議開幕(6月1日)	
日本政府が国連、世界銀行等と共催するアフリカの	Г
開発をテーマとする国際会議が横浜で開催された。	る
□米国家安全保障局が大量のインターネット上の	日
情報や電話通信記録を秘密裏に入手(6月5日)	
CIA元技術助手がイギリスの新聞に暴露。 6月21日,	設
米司法省がエドワード・スノーデンCIA元技術助手	普
をスパイ防止法違反などの容疑で訴追。8月1日,	度
ロシアがスノーデン容疑者の1年間の亡命認可。	
□エジプト軍がモルシ大統領を解任・拘束(7月3日)	改
4日、マンスール最高憲法裁判所長官が暫定大統領	用.
就任。8月16日,モルシ前大統領支持派大規模デモ。	
□ソウル高裁が強制徴用に初の賠償命令(7月10日)	#
新日鉄住金に強制徴用の元労働者への賠償を命じた。	日
同30日, 釜山高裁が三菱重工業に強制徴用の元労働	
者への賠償を命じる。菅官房長官は「日韓間の財産	社
請求権の問題は完全に最終的に解決済み」。	
□アメリカ・デトロイト市が財政破綻(7月18日)	玉
米連邦破産法による更生手続き申請。負債180億ド	
ル超。	Γ
□シリア内戦で化学兵器使用(8月21日)	
9月16日, 国連が報告書で断定。9月27日, 安保理が	Γî
化学兵器使用を「国際社会の平和と安全保障の脅威」	
と非難。シリアに化学兵器廃棄を義務付ける決議を採択。	日
□IOC総会で2020年夏季五輪・パラリンピック	合
東京開催が決定(9月8日)	
1964年東京, 72年札幌(冬), 98年長野(冬)以来4回目。	第
	獲

□日銀総裁に黒田東彦元アジア開発銀行総裁(3月20日) 月4日、日銀金融政策決定会合で2年間で2%物 i上昇率を目指す「量的・質的金融緩和」導入決定。 □2012年の衆議院総選挙、違憲無効判決(3月25日) 島高裁が「1票の格差」最大2.43倍で初の「違憲、 効」判決。同26日、広島高裁岡山支部が「選挙即 効 | 判決。4月、広島県選管・岡山県選管が上告。 □「障害者総合支援法」が施行(4月1日) 障害者自立支援法 | を「障害者総合支援法 | とす とともに、障害者の定義に難病等を追加。6月19 . 「障害者差別解消法」が国会で成立。 □日米両政府が沖縄県の嘉手納基地以南の米軍施 ・区域の返還計画を公表(4月5日) 天間飛行場は名護市辺野古移設を前提に「2022年 またはその後し □インターネットを使った選挙運動解禁(4月19日) 正公職選挙法成立。7月21日、参議院選挙から適 □主権回復記念式典を開催(4月28日) ンフランシスコ講和条約が発効し、日本が主権を 復したことを記念する。沖縄県知事は欠席。 □国会が「共通番号法 | を可決. 成立(5月24日) 会保障と納税等を一つの個人番号で管理する。 □「いじめ防止対策推進法」が成立(6月21日) |に「いじめ防止基本方針| 策定を求める。 □衆院小選挙区定数の「0増5減」法成立(6月24日) 0 増 5 減」を実現する区割り法が衆院で再可決。 □富士山がユネスコ世界文化遺産に登録(6月26日) 富士山-信仰の対象と芸術の源泉」として登録。 □東証と大証が株式市場を統合(7月16日) 本取引所グループの株式市場の売買システムを統 ・。現物株売買は東証に一本化。世界第3位の規模。 □参院選で与党勝利「ねじれ国会」解消(7月21日) 523回参議院議員選挙で自民党・公明党で76議席を [得,非改選議席を合わせ過半数を上回った。 □東京電力が汚染水の海への流出認める(7月22日) 福島第一原子力発電所の汚染水が海へ流出と発表。 □生活保護費を段階的に引き下げ実施(8月1日) 3年間かけ生活扶助を引き下げ、約670億円削減。 □最高裁大法廷が婚外子相続規定を「違憲」(9月4日) 婚外子の遺産相続分を半分とした民法の規定を憲法 の「法の下の平等」に反するとの決定を出した。 □気象庁が「特別警報」を初めて発令(9月16日) 京都府、滋賀県、福井県に大雨の特別警報を出した。

◎参考にしたWebサイト

YOMIURI ONLINE (http://www.yomiuri.co.jp)